

西方見聞録

吉武 紳吾(駒10)



馬上の夫妻 突き抜けるような青空の下での乗馬は楽しみの一つ

(右上) イヌワシ 両翼を広げると2mあり、カザフ人がウサギ・キツネ狩に使う

(右下) 狼狩 雪解けの後の狩で、狙いをつける筆者



駒場松桜会会報

第89号

2011年9月1日発行
(財)駒場松桜会
都立駒場高校同窓会〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内
TEL/FAX
03-3466-7579携帯電話のカメラ
で撮るとホームページ
が開きます。

住所変更もできます。

住所変更専用
QRコード

東芝各社の社長を歴任後、JICA国際協力機構のシニア海外ボランティアとして、モンゴルのMNCSSM(国立標準化センター)で経営管理と学生の指導、モンゴルとの友好に多大の尽力をされているご活躍の様子とともに、現地生活のエピソードなどをまとめていただきました。(参考:『ご著書『モンゴル 西方見聞録』2002年5月、『北方見聞録 モンゴル』2005年11月)

ライフル銃で狼狩に

モンゴル入りして間もない2002年12月の早朝、テントの宿舎で馬のいななきとひづめの音で目覚めたら、入り口でライフル銃を抱えたモンゴル人村長と私の案内役のモンゴル国家標準化センター長が、小声で打ち合わせていました。

やがて、センター長は英語で私に家畜の羊やヤギを襲う狼が昨夜出たのでこれから狼狩に行くが一緒にどうぞとのことだと説明してくれました。

私は二つ返事で受けてマイナス25℃の冬の雪深い大雪原にて行くと、3台のロシア製の戦闘用のジープ型の車にそれぞれ3人ずつハンターがエンジンを吹かして待っていました。

センター長と私が先頭車に乗車中、ゲージ308の射程の

長いライフル銃とセミオートのカラシニコフ自動銃のどちらを使うかと聞かれたので、使い慣れたライフル銃にしました。

私はカナダ在住8年で、休日にカナダ人と一緒にムース(ヘラジカ)狩やキツネ狩をやっていました。

日本がすっぽりに入る大きさのだだつ広い果てしなき大雪原をしばらく進むと、狼に追われた500頭くらいの野性の鹿の大群に遭遇しました。

狼はこちらの車を遠望して逃げ散ったらしいので、最近増えすぎて全モンゴルで3千万頭になつたこの鹿を代わりに狩ることに急遽変更して、並走しながら射撃することになりました。

まず、自動銃のハンターがタターカと金属音を響かせてジープの屋根から狙いますが、車がまるで波の上のボートのように揺れる上に、向こうもこちらも

川を駆け渡った鹿の大群は無傷で逃げのびましたので、私は正直ホッとしました。モンゴル人の男性には徴兵制があり、皆さん立派なハンターです。センターラ長は私も撃てと目で合図しますが、もし当たつたらその鹿がかわいそうですのでどうしても引き金を引けません。翌日はマイナス30℃の悪天候で、飛行機のプロペラが回らなくなつたので600km離れた首都ウランバートルに、その東方バルンアルトから2台のジープ型の車に分乗して帰ることになりました。小休止のとき、日なたのくぼみで丸くなつてコーヒーを飲んでいると、2kmくらい先にポツンと点が現れて、ゆらゆらとこちらに近づいてきました。近くでよく見ると、800年前の元寇の絵巻物で見たことがある、モンゴル戦士そのままの上下がつながつた分厚い防寒戦闘用の羊の毛皮を着た大男が、馬上豊かに笑顔で一寸手を振つてヒラリと地におり立ちました。短剣を腰に下げ、ライフル銃を背に負つた完全武装で胸には双眼鏡を吊っていました。私もカナダ時代の8年間馬術経験がありますので、モンゴル語で挨拶を交わしました。聞く



ゲル（パオともいい、羊毛製の移動可能なテント式住宅）の遊牧一家

遊牧には人手がいるので子沢山。父親は家畜を追って日中はいつも不在。

JICA
私は11年前に緒方貞子さんのJICAに入ると、すぐにモンゴルからの要請で、その10年前に社会主義から自由主義に生ま
と、この騎士は国家動物監視委員というお役人でしたので、しばしの国際交流の後、一息入れたお役人は私達にコーヒーの礼を言って、愛馬に一鞭くれてどこまでも平らな大雪原の彼方に駆け去つて行きました。

晴天下、人馬は点になるまでよく見えます。

国際協力事業団（JICA）



大学院の講義

筆者の英語を女性教授がモンゴル語に同時通訳。

最初は私の英語での講義を担当教授が学生にモンゴル語に同時通訳していましたが、11年経った最近では私の英語・日本語・モンゴル語のチャンポン講義をそのまま理解できるようになって、社会・人材の進化そのものを実感しながらモンゴル中を巡回しています。この間、教え子は延べ1,500人を超えて、中には会社社長・政府の要人も出てきています。

駒場高校同窓会「モンゴル支部」

テニス仲間の外科医でモンゴルでは名医の誉れ高い43歳のエンク先生が、当地の高齢者には

○脚になる骨の病気が多いが、

恒例になつた毎年秋の富田博士

モンゴル来訪の時はたつた二人ですが、駒場高校同窓会「モ

ンゴル支部」を開いて、医術指導・経営実務指導でモンゴルの

国つくりに貢献、まるで5年前のそのままに、生涯現役を誓い合っています。

泰次博士は慈恵医大病院での長い経験で手足の関節の手術では日本の5本の指に入る名医です。私から辺境のモンゴルのことを伝えられると、私同様ボランティアですぐモンゴルを訪れて、エンク先生以下数名の現地外科医の目の前で実際の手術を指導、当地の医師・患者を泣いて喜ばせ、すでに5年がたちました。



経団連奥田会長（当時）のご訪問
筆者（右）はモンゴル経団連側としてお迎え

プロフィール
東京都立大学法経学部卒後、東芝入社。
東芝カナダ社長、東芝ハワイ社長、タイタス大和社長（東芝・伊藤忠の合弁）などを歴任、世界56カ国でビジネスを展開。
2000年にJICAに移り、現在はモンゴルのITソフトウェア開発会社のアドバイザー。現地在住11年。

コチロンを踊る会

日時：9・11・1・2・3月

毎月第3火曜日

月1回土曜日

午後2時～4時

～初心者大歓迎～

コチロン合宿のお知らせ

日時：10月4日（火）～5日（水）

場所：国立女性教育会館

（東武東上線武蔵嵐山駅下車）

電話：0493-62-6723

費用：宿泊代 2,400円

食事代 3,000円程度

申込：9月17日（土）までに事務局へ

都駒祭のお知らせ

9月18日(日) 午前10時～午後4時

9月19日(月) 午前10時～午後3時

コチロンダンス 12時50分～

●仰光寮では、今年も香淳皇后ご直筆の掛軸『桃の春』を展示公開いたします。

また、松桜会講座「金接」で仕上がった作品を展示了いたします。

●203教室では、例年通り「お休み処」を設け、お茶をご用意してお待ち致しております。どうぞお立ち寄りください。

●中庭では、松桜会伝統の「コチロンダンス」のデモンストレーションを行います。

ご興味のある方、ぜひご一緒に踊りましょう♪

歳月人を待たず。早いもので駒場を離れて今年で27年になります。昭和39年4月、板橋一中から駒場高校に転任してきて昭和60年3月までの21年間、地学担当として勤めさせていただきました。その間、公私にわたって先輩の諸先生方から受けたアドバイス、学校行事・部活動などの教育活動を通じて生徒達から学んだものや得たものが沢山ありました。どれも私の一生の宝物として大切にしています。

毎年4月、駒場高校での生活や授業に希望を抱いて入学してきた生徒達の期待に応えよう、教材研究や資料作成を夢中でしたのも覚えています。地学に興味を持つてほしいと願い、気象・地震・環境など最新の研究成果を授業で話したこともありました。クラス会で私の意図に反して、地学の授業は難しかったということを耳にすることがありました。駒場の生徒な

ら分かるだろうと、生徒のことは考えず、教師中心で強引に授業を進めていた自分を恥ずかしく思っています。

部活動では顧問の森口先生に誘われたことが縁で、21年間山岳部の顧問をしていました。重いザックを背負つて部員と出かけた毎月一回の丹沢・奥多摩山行。北アルプス・南アルプスでの夏山合宿。途中でへばりかけた生徒がいると、「自分に負けるな。」「みんな苦しいのだ。」と励ましながら山頂を目指して歩き続けた事が昨日のことのように思われます。苦難に耐え抜き、幕营地に無事到着した時に見せた生徒のホッとした顔、目的を達成した嬉しそうな笑顔が今でも忘れられません。

「第三」のお陰… 日本人初のモスクワ音楽院留学生

駒場で得た一生の宝物

吉田 弘安（地学）



略歴
昭和28年 埼玉県立春日部高校卒
昭和32年 東京学芸大学 理科卒
昭和39年4月 都立駒場高校に赴任
昭和60年 都立豊島高校へ転出
平成7年3月 都立高校を定年退職

小野 光子（第三41）



プロフィール
東京藝術大学卒、モスクワ音楽院留学。
ロシア歌曲の日本初演（150曲余り）の演奏活動。
藝大で多くの演奏家を育てる。
ロシア歌曲集、同オペラ選集等5冊を出版（全音）。
チャイコフスキーロンクール（4年に一度審査員を務める。）

同窓生 spirit

これを読んでくださる方々は、私が敗戦の1945年に第三高女を卒業し藝大声楽科に入ったというと、3月4月と思われるに違いない。実はこの1~2年日本中の中学・高女の高学年生は工場等で戦時産業に携らされて居り、それが一斉に進学したりすると労働力が不足し戦局に影響すると国は考え、受験に合格した我々の進学を一時停止し、一定期間今まで通りの作業場に通うように決めた！—ところが私の場合、翌5月の空襲で自宅は全焼、住居も定まらない中、8月に終戦、10月ようやく藝大が始業となった。

藝大には何事も無かったかのように世界共通のカリキュラム（独伊佛露の音楽）が満ち溢れていた。戦前に来日したシャリヤーピンの影響を受けてバス歌手も楽壇に1人2人居られ—

しかし不思議なことは、ロシア物を歌う（勿論ロシア語で）女性歌手は日本に存在しなかった。実はロシア語は古来ギリシャ文字を用いており、西欧のラテン文字（ローマ字）とは少しずつ異なる。アテネの街の道路標識もパン屋の看板もこれである。

西暦紀元395年にローマ帝国が東西に分裂して以来バルカン半島の西端近くに一線が引かれて1700年間近く、その東ではギリシャ正（オーソドックス）教会が、西ではローマカソリック（普遍的）教会が宗教（聖歌）文字文化を別々に支配し発展させ、互いの敵意は非常に強く烈しいものだったということを私達はあまり知らない。何が原因でそれが結果かは兎も角、西欧でも第二次大戦後になんでもチャイコフスキーやラフマニノフも殆ど歌われなかつたし、従つてわが国でも同様。一人シャリヤーピンの偉大さがイタリアオペラにそう多くないバスの主役ソリストとして世界に風穴を開けたと云えるのだった。

私が1956年モスクワ音楽院（コンセルバトーリヤ）への日本人初の留学生となったのには、こうした長い長い歴史的事情があったのだと、今振り返り自分でも驚いている。

今回すすめてくださる出版社があつて「今更そんな古い話？」と思いつつもペンを取つてみると、不思議なことに頭のどこか一点に穴が開いて、スルスルスルスル次から次に出てきた情景をつづったのが初めての本『回想 音楽の街 私のモスクワ』となった。

さて、この世に「自分の書いた文章を後で再読して涙ぐむ」という変な人が他にいるかどうか知らないが、私には一か所そういう頁がある。それが図らずも第三と関係のある箇所（前に『駒場創立百周年記念出版』にも載せていただいた）お作法の老伊藤先生の教えがモスクワのどんな所で役に立ったかだ。また、例えばお裁縫の美代川先生は学期末提出の私の失敗作を直させるため、夏休みに一週間 每日登校させ、ご自分も登校されて私と一緒に針を進められた。しかも呆れていらしたのだろうか、お小言は殆ど無しにだった。

野放団娘だった私が今、内外で活躍している歌い手達を育てて来れたりしたのは、ニーナ先生（ピアノの巨匠リヒテル夫人）のお陰と、娘時代の第三の先生方、優秀極まりない級友、何よりもこうした気風の影響だと改めて痛感している。



母校生徒の活躍 (7月30日現在)

◎男子バスケットボール部	都高校男子バスケットボール春季大会兼関東大会都予選 ベスト16
◎女子バスケットボール部	都高校女子バスケットボール春季大会兼関東大会都予選 ベスト16
◎サッカー部	平成23年度 関東サッカーリーグ大会都予選 ベスト4
◎柔道部	第59回関東高校柔道大会 東京都予選 第2支部大会
男子団体	第3位 (都大会出場)
女子団体	第1位 (都大会出場)
予選	都大会
女子団体戦	第5位 (関東大会出場決定)
第59回関東高校柔道大会 東京都予選	第64回東京都高等学校陸上競技大会
対抗選手権大会	第6位入賞まで
3種目延べ3名	第6位入賞まで
平成23年度関東高等学校陸上競技大会	男子110mハードル 第2位 (全国大会出場決定)
世田谷区民春季個人戦 ソフトテニス大会	高校個人の部 ベアース大会 優勝
男子800mリレー (全国大会出場決定)	世田谷区民春季団体戦 ソフトテニス大会
男子100m平泳ぎ (全国大会出場決定)	高校女子の部 優勝
女子400mメドレー リレー (全国大会出場決定)	世田谷区民春季個人戦 ソフトテニス大会 高校個人の部 ベアース大会 優勝
◎水泳部	男子800mリレー (全国大会出場決定)
◎野球部	全国高等学校野球選手権大会 東京都大会3回戦進出
◎百人一首部	第25回全国かるたさがみ野大会
D給	準優勝

掲示板

●第30回「合唱曲集を歌う会」

第30回「合唱曲集を歌う会」

日時：2011年9月17日（土）14:00～16:30

会場：日本福音ルーテル大岡山教会

〒145-0063 大田区南千束3-16-5

会費：1,000円

係：新井（03-5701-0194）（駒4）
鈴木（03-3414-9723）（駒4）

●皆様でご来湯を！！

秋田県八幡平公園内で老舗の秘湯旅館「ふけの湯温泉」を経営しています。この度の震災で風評被害にあい、お客様の足が遠のいてしまい残念です。

大自然の中、のんびりとくつろぐひと時を過ごしにおでかけください。

阿部 恒子（駒11）

*詳細は、松桜会事務局にお問合せ下さい。

駒場幼稚園便り

平成24年度新入園児募集のご案内

満3歳児

約10名

3年保育児

約25名

2年保育児

24年度は募集なし

募集要項・願書配布

◎10月15日（土）より

願書受付・親子面接

◎11月1日（月）

募集要項・願書配布

◎10月1日（土）10時～11時30分

15日（土）10時～11時30分

◎9月8・13・20・29日

◎10月1日（土）10時～11時30分

15日（土）10時～11時30分

松桜会講座のお知らせ(平成23年度下期)

9/15
締切

対象者：駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員

申込方法：往復はがきに、次の内容を記入してください。

①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④氏名

⑤会員-卒業年度 教職員-所属 PTA会員-お子様の氏名・学年・ホーム

☆返信はがきには宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき、1枚でお申込みください。

申込締切：9月15日(木) 申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 駒場松桜会事務局

A 講座 NEW!

講師

吉田 恒昭(駒17)

東北大学土木工学科
卒業。ロンドン大学
大学院経済学修士取得
東京大学工学博士取得
東京大学名誉教授

This is アジア国際協力の現場から学んだことー

アジア諸国は、歴史的勃興期を迎え、大きなうねりとなって日本にも押し寄せていました。日本の命運裏は、ひとえにアジア諸国との「間合い」のとり方にかかっており、それは欧州共同体に見られるようなアジア共同体という夢にもつながるものでした。教育でも携わってきた講師が、多くのエピソードを交えながら語ります。アジアが身近にあることを再発見してください。

定員：30名

受講料：2,000円

会場：東館 和室

10:30～12:00
10/8(土)
10/22(土)
11/5(土)
11/19(土)

B 講座

企画講座部会

駒場散策

意外と知らない母校の周辺！思いがけない発見の散策はいかがでしょうか。無理のないゆっくりコースです。お気軽にご参加ください。午前中を予定。

第1回：東大駒場キャンパスの探索
第2回：駒場東大前駅の周辺の見所
第3回：母校付近の史跡をめぐる

定員：20名

受講料：1,000円
(資料代・入館料、保険料)

10:00 集合
10/28(金)
11/16(水)
1/14(土)

C 講座

企画講座部会

歌舞伎と文楽を楽しむ

国立劇場開場45周年記念の公演が続く中から、選んでみました。(集合時間・場所は参加者にお知らせします)

第1回：歌舞伎鑑賞

近松門左衛門作「日本振袖始」二幕、「曾根崎心中」一幕三場(藤十郎、魁春、梅玉ほか)

第2回：文楽鑑賞教室
演目は9月初に決定

定員：30名

観劇料：8,600円
(2回分)

歌舞伎
11/9(水)12:00
文楽
12/6(火)11:00

*松桜会講座では、講師を募集しています。講座の趣旨に適任の方々のご推举を、事務局までお寄せください。

受講生の声

フィットネス講座に参加して

松桜会講座で、今度はフィットネス？私でも大丈夫かしら？なんだか楽しそうね」と申し込みました。でもちよつと心配かんたんつていうけれどついていくかしら。でもその心配は無用でした。講師の上田泰子先生は、お若くて元気いっぱい、わかりやすくお手本を示して教えてくださいます。両手にうちわを持って「ハイツ、上、下、横、前」音楽に合わせて「前に、一、二、三、四」足を高く上げて、手を掛けてまた椅子に腰掛けてと簡単にできる運動を教えてくださいました。一つ一つ、これは肩と背中を強くします、肩こりにいいでしょ、これはアキレス腱を鍛えます、手首を鍛えて転んだときの骨折を防ぎます、など丁寧な説明はやる気を起こすのに充分でした。フィットネスと身構えないで、仕事に疲れたときお風呂につかりながら寝る前などいつも使わない筋肉や関節など、気軽に動かして日常生活に取り入れてゆくのが大切ですと先生のお言葉、よくわかりました。

(駒17
横田淳子)

講座ではテキストの解釈はもちろんのこと、自分が着ていた着物を脱いで送るのが最高の贈り物だったという当時の風習などを丁寧に教えていただき、納得することが多い、毎回うきうきとした心で参加させていただきました。最後に先生から「これを機会に自分で『源氏物語』の他の部分も読んで親しんでほしい」と言われましたが、是非また講座を開講していただき、皆様とともに他の巻も読みたいというのが偽らざる願いです。要屋先生、本当にありがとうございました。

松桜会会報で、栗屋不二子先生の『源氏物語』を読むの開講を知り、母校にはすつかりご無沙汰していました。講座初日、受付でいましたが、早速申し込みました。名簿は卒業年度順に一覧となっていて、なんと私は最年少ということでした。10時半に講座が始まり、先生から「一番若い方からテキストを読んでいただきましょう」と言いましたが、まず私が読むことになりました。高校の古典の授業以来、声を出して古文を読むことなどなかつたことで、50年近くを一気にさかのぼり、高校生になった気分になりました。

「源氏物語六条院の人々」を読むを受講して

平成 22 年度事業報告

1. 松桜会同窓の集い

平成 22 年 6 月 26 日(土)午後 1 時 30 分

助成金 都立駒場高等学校生徒会へ贈呈

2. コチロンを踊る会

毎月第3火曜日(除8・12月)都立駒場高等学校内(生徒ホール)

毎月1回土曜日(除8・12月)都立駒場高等学校内(生徒ホール)

平成 22 年 11 月 8 日(月)女性教育会館の要請によるコチロン披露

3. 松桜会講座

上期(4 月 ~ 9 月) 講座内容

A	山本常朝「葉隱」を読む	谷口 真子(駒 30)
B	いきいきフィットネス体操	上田 泰子(駒 32)
C	文楽・歌舞伎鑑賞教室	講座部会

下期(10 月 ~ 3 月) 講座内容

A	金接 ~陶磁器の修理~	小柳 稔国(駒 15)
B	百人一首かるた教室 ~競技かるたに親しむ~	今井 章(駒 22) 城間 圭太

4. 松桜会コンサート

平成 22 年 11 月 28 日(日) 午後 2 時 ~

東京オペラシティリサイタルホールにて 来場者 180 名
弦楽合奏団アカンサスⅡ

5. 全国大会出場支援

都立駒場高校サッカー部、百人一首部、水泳部

6. 都駒祭参加

平成 22 年 9 月 19 日(日) ~ 20 日(月)

展示(香淳皇后ご直筆掛軸、お写真、新聞記事)

仰光寮への来校者延べ 200 名

コチロンダンスの披露

7. 松桜会会報発行

平成 22 年 4 月(86 号)、9 月(87 号)

8. ホームページ運営

平成 22 年度収支計算書

財)駒場松桜会

収入の部

支出の部

平成 23 年 3 月 31 日

単位:円

科目	予算	決算	予算比
会費収入	7,400,000	7,236,000	-164,000
入会金	1,500,000	1,585,000	85,000
会費	5,900,000	5,651,000	-249,000
事業収入	2,150,000	2,051,700	-98,300
音楽会	500,000	483,000	-17,000
松桜会講座	400,000	190,000	-210,000
仰光寮誌	0	8,700	8,700
同窓の集い会費収入	1,250,000	1,370,000	120,000
利息収入	137,000	91,141	-45,859
基本財産	50,000	38,768	-11,232
積立財産	25,000	2,188	-22,812
運用財産	12,000	14,318	2,318
百周年口座	20,000	15,750	-4,250
寄付金	30,000	20,117	-9,883
寄付金収入	0	260,000	260,000
雑収入	30,000	67,991	37,991
同窓会館等口座取崩	3,000,000	1,500,000	-1,500,000
当期収入計(A)	12,717,000	11,206,832	-1,510,168
前期繰越金	2,478,450	657,843	-1,820,607
収入合計(C)	15,195,450	11,864,675	-3,330,775

23年度前受金	2,372,000
入会金前受金	1,530,000
賛助会費前受金	827,000
事業費前受金	15,000

	当期収入計(A)	当期支出計(B)	差異
当期収支	11,206,832	10,568,084	638,748

科目	予算	決算	予算比
事業費	9,880,000	8,576,655	-1,303,345
講演会	100,000	0	-100,000
助成金	500,000	880,000	380,000
会報制作費	1,400,000	1,123,600	-276,400
会報発送費	3,000,000	2,922,208	-77,792
名簿維持費	200,000	215,960	15,960
HP維持費	100,000	127,598	27,598
学園祭美術展経費	200,000	124,078	-75,922
音楽会経費	700,000	641,665	-58,335
松桜会講座経費	500,000	333,025	-166,975
コチロン活動経費	180,000	209,164	29,164
同窓の集い経費	1,500,000	1,853,287	353,287
仰光寮等経費	1,400,000	62,700	-1,337,300
雑費	100,000	83,370	-16,630
管理費	2,380,000	1,914,606	-465,394
諸手当	1,000,000	894,000	-106,000
会議費	200,000	114,883	-85,117
消耗品費	100,000	83,468	-16,532
通信費	200,000	145,650	-54,350
交通費	500,000	485,040	-14,960
備品費	200,000	82,005	-117,995
公租公課	50,000	0	-50,000
雑費	130,000	109,560	-20,440
予備費	100,000	0	-100,000
積立金繰入	0	2,188	2,188
同窓会館等積立繰入			15,750
寄付金繰入	0	20,117	20,117
基本財産繰入	0	38,768	38,768
当期支出計(B)	12,360,000	10,568,084	-1,791,916
次期繰越金	2,835,450	1,296,591	-1,538,859
支出合計(D)	15,195,450	11,864,675	-3,330,775

平成 23 年 5 月 9 日 馬杉・三上監事により監査、承認を受けました。